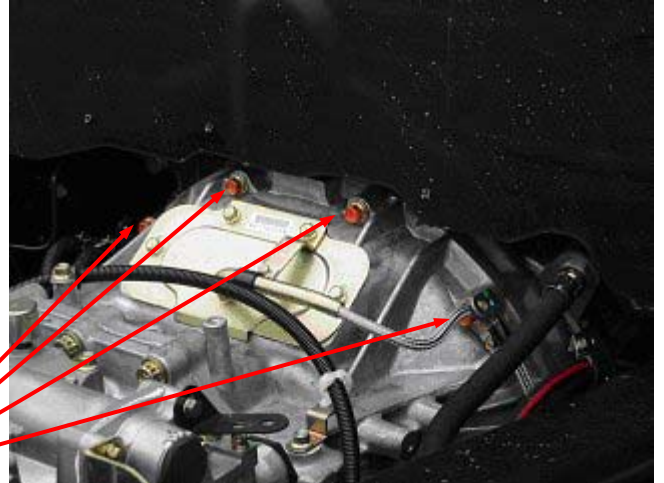
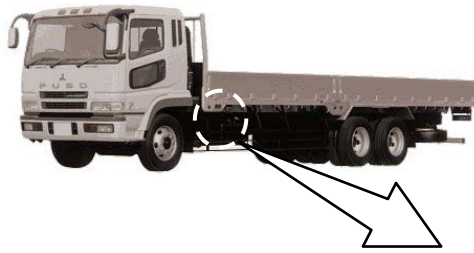


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所
取付けボルト(全12本)

トランスミッションを原動機に取り付けているボルトの締付け指示が不適切なため、急激な発進の繰り返し等により、当該ボルトに緩みが発生し、原動機とトランスミッションの間に隙間が生じるものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、異音が発生する、又はシフトレバーの位置がずれ、最悪の場合、クラッチ操作が困難になり、走行不能となるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該部ボルトの締付けトルクを増大し、新たに設定した規定トルクで締付ける。
また、整備解説書記載の当該ボルト締付トルクを変更した旨、周知する。

注：□ は交換部品を示す。

識別：作業完了車には、所定の位置に「HD-50」の文字が記載された白黄色のシールを助手席ドアリヤピラーストライカ付近に貼り付ける。